

第3回広島県CALS/EC連絡協議会 議事録

日時：平成16年7月8日（木） 14：00～16：00

場所：鯉城会館 5階サファイア

1 広島県CALS/ECのページ開設について

（受注業者関係）

- ・ 関係先のリンクは、もう既に出来ているのでしょうか。
事務局：資料のP7のとおりです。リンクへの貼付について、ご要望等ございましたらお知らせ下さい。
- ・ CORINSとは、リンクしていないのでしょうか。また、リンクしていない場合はリンクに入れないのでしょうか。
事務局：現在は、リンクしておりません。要望等あれば、検討していきたいと思います。

2 情報開示と発注手続に関する取組み状況について

（受注業者関係）

- ・ 電子入札は、国土交通省も行っていますが、ICカードは、別に取得する必要があるのでしょうか。
事務局：ICカードは、電子入札コアシステム用のカードであれば大丈夫です。また、市町村においても同様です。
- ・ 電子入札は、再入札となった場合等かなり時間がかかる（パソコン画面前での拘束時間が長くなる）と考えられますが、その辺りは大丈夫ですか。
事務局：再度入札時において、かなりの時間拘束されたということは、他から聞いたことがあります。拘束時間の最小化については、考えていく必要があると考えています。
国土交通省：過去に待ち時間が2時間あったということがありましたが、現在は、無いと聞いております。過去は、電子入札と紙入札の併用時、紙入札の内訳書は当日確認していたので、それに時間を要したようです。
- ・ 中国5県における各電子入札システムの関連性はどのようになっているのでしょうか。
事務局：現在は、岡山県が独自システム、下関市は横須賀方式で別のシステムを採用しています。他の県及び県内市町村については、実施に電子入札を行っているところも無いのですが、コアシステムを採用するようです。
国土交通省：先程事務局の方から説明がありましたが、岡山県と下関市以外は、コアシステムで動いている状況です。
- ・ 国、県、市町村が同時に開札した場合は、ハード・ソフト等はどのような状況になるのでしょうか。
事務局：国、県、市町村を同時に開いてみることは出来ません。特に県はと市町村は共同利用しますので、システムの負荷を考えた時、運用レベルで時間をずらす等考えていく必要があると考えています。また、「入札前日に入札書を送って、次の日の昼頃までに結果を見る」等、開札時間に画面の前に居なければいけないという運用は、避けたいと考えております。

3 電子納品の進め方について

(受注業者関係)

- ・ (電子納品試行に係る事前登録について) 7月30日の期限では、周知期間が少ないと思いますが、期限をもう少し延ばしてもらえませんか。また、「電子納品に係る事前登録取下げ申請書」をあえて作ったのは、何か理由があるのですか。

事務局：期限は、8月末日にいたします。また、取下げ申請書につきましては、登録はしたが、内容をより詳細に検討した結果、現状では電子納品への対応が出来ないと判断した場合、事前に指名を受けないという面から作成しております。

- ・ 今回の配布資料は、公開ということで考えて宜しいでしょうか。

事務局：配布資料につきましては、公開ということで考えていただいて結構です。ただし、現在お配りしてまいります資料について、この場でご議論いただき、その結果を踏まえて最終形を作成したいと考えておりますので、最終のものではないということをご理解いただきたいと思います。